

事務事業マネジメントシート  
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 25 年 3 月 22 日作成

事務事業名	オイスカ山梨支局参画事業		所属部局	農林商工部	単位番号	6250	
			所属課室	農林振興課	課長名	築野剛司	
基本政策	IV	快適で心のかよいあう都市づくり	所属担当	森づくり担当	担当者名	清水 久	
政策	19	自然環境の保全と活用	予算科目	会計	名称	款	項
施策	32	自然と共生する地域づくり		01	一般	06	02
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	目	01	020	01	21
事業の内容	事業は次年度以降3年間の計画内容も記載		事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業		
概要	公益財団法人オイスカの行う事業活動に市として援助支援する。			<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業		
	オイスカの活動は海外、国内の農林業の技術指導者などの人材育成をはじめ植林活動また環境教育などの活動を行っている。県内においては学校林の整備に関する活動計画や地元企業や団体組織の協働による整備活動、農林漁業体験やセミナーの開催をとおして啓蒙活動を行う。			<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他の事業		
				<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金			

## 1 現状把握(DO)

## (1) 事務事業の目的と指標

① 活動	活動に対する負担金を支払う。
24年度活動実績	
25年度活動予定	見直しによる脱退することとする。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	
	公益財団法人オイスカの事業、活動計画に対して賛同しその活動に助成負担する。
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように見えるのか)	
	森の育成保全や健全な森林環境が保たれる。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
	森林環境の保全と普及に結びつく。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:負担金額		千円
イ:		
ウ:		
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:財団法人 オイスカ		数
イ:		
ウ:		
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:会員団体数(山梨県支部)法人加入数		件
イ:個人会員(山梨県)加入数		人
ウ:		
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:事業計画達成率		数値
イ:		

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間事業費	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円						
トータルコスト	人件費	事業費計 (A)	千円	40	40	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人							
	延べ業務時間	時間							
	人件費計 (B)	千円		0	0	0	0	0	0
	(A)+(B)	千円		40	40	0	0	0	0
	活動指標	ア イ ウ	千円	40.0	40.0	0.0			
	対象指標	ア イ ウ	数	1.0	1.0	0.0			
	成果指標	ア イ ウ	件 人	74.0 64.0	74.0 64.0	0.0 0.0			
	上位成果指標	ア イ	数値	100.0	100.0				

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成22年度 加入を開始
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	前年度からの開始により変化の数値は把握できない。今後、加入することで森林の整備や保全の推進を図ることが出来ると思われる。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	該当なし

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	負担金の納入のみであるので、取り組みは行っていない。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	行っていない。

事務事業名	オイスカ山梨支局参画事業	所属部	農林商工部	所属課	農林振興課
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 森林の保全や環境保護の普及に努めているため。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 森林整備や環境保全への協力は必要につき妥当である。  事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 対象の市町村、企業による森林環境保全への取組みを行い今後も維持、継続して成果を図る必要があるので妥当である。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 植林活動や環境教育に大きく貢献しているため現状のやり方がベストだと考える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 植林活動や環境教育に貢献していると思われるが、組織規模から市が支援しなくても事業目的が達成できると判断する。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事務処理の削減が可能
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 山梨県内の市町村を見ると支援している市町村はごくわずかである。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	他の負担金に比べ高額でもある。また、県内にはない組織でありその活動に対して市内への利益等望めないなどの理由から、次年度からは負担金の支払いは中止する方向が望ましいと考える。
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	コスト水準				削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
コスト水準																				
	削減	維持	増加																	
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
(2) 改革改善案について ①平成25年度より事務事業の廃止する。 ② ③																				
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① ② ③	(5) 事務事業優先度評価結果																			
	成果優先度評価結果																			
	コスト削減優先度評価結果																			